

令和2年度 大分県鉄鋼業最低賃金専門部会

1 日時 令和2年10月14日(水)午後1時30分～

2 場所 ソフィアプラザビル 2階会議室
(大分市東春日町17番19号)

3 出席委員(敬称略)

公益代表:荒井 公美、清田 透、松隈 久昭

労働者代表:赤星 武士、谷川 淳一、山本 悦子

使用者代表:岩田 成寿、宝蔵寺 和夫、松崎 弘芳

大分労働局:岡本 労働基準部長、幡手 賃金室長、金丸 室長補佐

4 議 題

(1) 金額審議について

(2) その他

5 議事要旨

(1) 金額審議について

ア 前回の協議内容を確認し、協議を開始した。

イ 協議方式について

公労使が別室に分かれ、労使が個別に公益と協議し、金額審議を進めていき、その後全委員が集まり意見集約する方法とした。

ウ 協議結果

労働者側委員、使用者側委員より、それぞれ今回の改正に対する考え方、引上げ額等について協議を行い、最終的に労使のイニシアティブにより全会一致で、時間額951円、引上額4円、引上げ率0.42%とすることに合意した。

エ 専門部会で審議した結果を「大分県鉄鋼業最低賃金の改正決定に関する報告書」にまとめ、本審議会へ提出することとなった。

オ 「大分県鉄鋼業最低賃金の改正決定について(答申)」を作成した。

(2) その他 特になし